

共通専門基礎科目	体のしくみと医療					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	後期	2年次
臨床検査学科	選択					
科目名	臨床栄養学 Clinical Nutrition					
担当教員	◎金井恵理 林野泰明 松谷泰男					
目的	栄養学の基礎である糖質、脂質、たんぱく質、ビタミン、ミネラル等が身体を作り、健康を予防・維持・回復する上で、どのように役立っているかを学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の成長発育や生命維持に必要な各種栄養素の種類と代謝について理解する。</li> <li>・健康の維持・増進や健康障害の予防に栄養がどのように関わっているか理解する。</li> <li>・疾病や障害時の栄養療法について理解する。</li> </ul>					
他科目との関連	生化学、体のしくみと疾病の成り立ち、感染とその制御、栄養学					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	選択問題による試験を実施する				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	独自の資料で講義する。					
参考資料	系統看護学講座 専門基礎分野 栄養学 人体の構造と機能③ (医学書院) 系統看護学講座 別巻 栄養食事療法 医学書院					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						